Multi LABELIST V5 操作ガイド プリセット登録・発行

株式会社サトー

2020年4月30日

はじめに

この度は、「Multi LABELIST V5」(以下 MLV5)をお求めいただきありがとうございます。Multi LABELIST V5 は、様々なラベル・タグを作成・発行出来るアプリケーションです。 本マニュアルでは MLV5 をご理解いただくために ML プリセットの利用方法を説明しております。

ご注意

- 本ソフトウェアの著作権は、株式会社サトーにあります。
- 本ソフトウェアおよび本マニュアルの一部または全部を弊社の許可なく複写・複製することは、その 形態を問わず禁じます。
- 本ソフトウェアおよび本マニュアルは、本製品の使用許諾契約書のもとでのみ使用することができます。
- 本ソフトウェアおよび本マニュアルを運用した結果の影響については、一切責任を負いかねますので ご了承ください。
- 本マニュアルの内容は、訂正・改善のため予告なく変更することがあります。
- 本マニュアルの内容については万全を期しておりますが、万一ご不審な点やお気づきの点がございましたら、弊社までご連絡ください。
- SATO、Multi LABELIST は、サトーホールディングス株式会社の登録商標または商標です。
- Microsoft、Windows は、米国マイクロソフト社の登録商標です。
- Adobe、Adobe Reader は、アドビシステム社の登録商標です。
- その他記載されている会社名、製品名は各社の登録商標または商標です。

目次

はじめに	2
ご注意	2
目次	3
第1章 プリセット登録	5
1-1.プリセットデータを登録する	6
■プリセットデータを登録する	6
■複数のデータを手入力する	9
■データをファイルから入力する	
■入力内容をチェックする	12
1-2.発行画面を設定する	13
■検索キーを設定する	
■発行時の変更を制限する(非表示・入力不可)	
第2章 プリセット発行	16
2-1.プリセットデータで発行する	17
■プリセットデータで発行する	17
■複数のデータでまとめて発行する	
■ファイルにデータを保存する	
■ファイルからデータを呼び出す	
■発行履歴に「呼び出しキー」を出力する	
2-2.発行画面を設定する	
■フォントを変更する	
■絞込み表示のタイミングを変更する	
■日時データを置き換える	
■入力内容をチェックする	
■入力項目の列幅を変更する	
第3章 プリセットデータ移行	34
3-1.プリセットデータを移行する	
■プリセットデータを移行する	
3-2.プリセットデータのバックアップを取る	
■プリセット発行で利用しているレイアウトを確認する	
■プリセットデータのバックアップを取る(データの保存)	
3-3.プリセットデータを移行先に配置、登録する	
■プリセットデータを移行先に配置する(データの復元)	
■プリセットデータを登録する	
第4章 MLV4 からのコンバート	41

4-1.プリセットデータをコンバートする	
■プリセットデータを確認する	
■プリセットデータをコンバートする	42



プリセット 登録



■プリセットデータを登録する

あらかじめ決められたデータ(プリセットデータ)を、キーとなる文字列(呼び出しキー)に紐付けて 登録します。「呼び出しキー」は、プリセット発行でデータを呼び出す際に必須となる重要な項目です。 重複しないようなユニークな文字列を設定してください。









□ 🗁 - =	Sample(レイア	ウト)* - SATO Multi LA		
ミファイル ホーム 編集	表示			
▲ 一ジ 一覧 呼び出し 登録	※切り取り 業削減 ○コピー 示すべ			
=====	「『貼り付」呼び出	しキーを入力して、	「呼び出し」ボタン	を押すと、
衣示形式		たデータが確認でき	きます。	
呼び出しキー: 001		- 11		
項目名入力値	原集結果			
フラグ		*		
メーカーコード	項目名	入力値	編集結果	
商品コード	フラグ	20		*
品名	メーカ	-コード 00310		
部門	商品コ	ード 99999		
価格	品名	2000000		
発行枚数	部門	1234		
カット枚数	価格	198		
	発行枚	数 1		
	カット	枚数 1		

9

【注意】カット枚数の制限事項 「カット枚数」機能はサトープリンタレイアウトのみ有効です。

行を選択して、切り取りやコピー、貼り付けの操作も可能です。

一覧画面でデータの登録ができます。

カラープリンタレイアウトをご利用時はカット枚数機能は使えませんので、ご注意ください。

「編集」をクリック ファイル 編集 ホーム 🔏 切り取り 💢 削除 ÎÎ, <u>השבר (ה</u> 🔜 すべて選択 ~ 覧 容 2 「一覧」をクリック D 🗁 - = Sample(レイアウト)* - SATO Multi LABELIST V5 Trial[MLプリセット登録] ファイル ホーム 編集 表示 ▲
 ▲
 ▲
 ▲
 ▲
 (1 先頭)
 ●
 ○
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 (1 先頭)
 (1 年)
 (1 1 4)
 (1 1 4)
 (1 1 4)
 (1 1 4)
 (1 1 4)
 (1 1 4)
 (1 1 4)
 (1 1 4)
 (1 1 4)
 (1 1 4)
 (1 1 4)
 (1 1 4)
 (1 1 4)
 (1 1 4)
 (1 1 4)
 (1 1 4)
 (1 1 4)
 (1 1 4)
 (1 1 4)
 (1 1 4)
 (1 1 4)
 (1 1 4)
 (1 1 4)
 (1 1 4)
 (1 1 4)
 (1 1 4)
 (1 1 4)
 (1 1 4)
 (1 1 4)
 (1 1 4)
 (1 1 4)
 (1 1 4)
 (1 1 4)
 (1 1 4)
 (1 1 4)
 (1 1 4)
 (1 1 4)
 (1 1 4)
 確認 データ 表示形式 移動 No. 呼び出しキー フラグ メーカーコード 商品コード 品名 部門 価格 発行枚数 カット枚数 1 001 20 00310 99999 xxxxxxxxxxxxxx 1234 198 1 1 2 002 20 00310 398 11111 5678 1 xxxxxxxxxxxxxxxxx 1 3 003 20 00310 55555 xxxxxxxxxxxxx 9012 298 1 1 . *

1

■複数のデータを手入力する

📄 • =

■データをファイルから入力する

□ ⊨ - =	Sample(レイアウト)* - SATO N
ミファイル ホーム 編集 表示	
 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	レビュー ファイル アレビュー 単止 取り込み
呼	🔒 出力
<u> 百日夕 入力値</u> 短住結甲	
□ プリセットデータを選択	
Goolaria → data	▲ dataの検索 ♪
整理 ▼ 新しいフォルダー	≣≕ ▼ 🔟 🔞
	更新日時 種類
⇒ 1759 ■ ドキュメント ■ ドキュメント	2015/08/11 13:14 Microsoft Excel
E ピクチャ	
 ■ ビデオ 3 → ミュージック 3 ファイルを選択 	CSV(カンマ区切り) (*.csv)
 № コンピューター ※ ローカルディス 	CSV(カンマ区切り) (*.csv) テキスト(タブ区切り) (*.txt) テキスト(スペース区切り) (*.prn) :::
ファイル名(N): data.csv	▼ CSV(カンマ区切り) (*.csv)
文字コード(<u>E</u>) ANSI	開く(0) キャンセル
5 「開く」をクリック	
MLプリセット登録	
5件のデータを取り込みました。	
のК 「ОК」を	クリック



表示設定 ファイル設定 発行設定	ファイル形式 ファイル形式: その他(*.*) ・ 区切り文字: - ▼ ファイルの1行目のデータを取り込まない(L) 括り文字 括り文字: ▼ 削除する(E) 括り文字: "・

■入力内容をチェックする

プリセットの対象となるレイアウトファイル・振分ファイルの入力チェックを設定することで、登録時 にプリセットデータの入力内容をチェックすることができます。



表示形式	データ	入力が確定したタイミングで内容がチェックされ、 警告メッセージが表示されます。
呼び出しキー:		MLプリセット発行
項目名 フラグ	入力値	商品コードの入力形式が正しくありません。
メーカーコード		
	хуг	ОК
<u> </u>		



■検索キーを設定する

呼び出しキーに加えて、発行時に特定の入力項目に登録されている文字列で、データの検索・絞込みが できます。設定出来る入力項目は1つのファイルで1つの入力項目のみです。





■発行時の変更を制限する(非表示・入力不可)

プリセットデータは、発行時に呼び出した後は自由に値を変更することが可能です。商品名や商品コードなど誤って変更されることを防ぐために、表示や編集の可否を設定できます。



D ₂	編集可能項目設定		? ×						
発行	う時に編集可能とする項[目を設定します。	3	制限する項目のチェックを無効					
	項目名	表示有無	編集可能						
•	フラグ		× 4						
	メーカーコード	\checkmark	\checkmark						
	商品コード	\checkmark	\checkmark						
	品名	\checkmark							
	部門	\checkmark	\checkmark						
	価格	\checkmark	 . 						
	OK 4 FOK」をクリック								

制限した項目は、プリセット発行時に非表示や編集不可になります。 例では「フラグ」が非表示、品名が編集不可になっています。

				1 I			
ſ	項目名	入力値	編		項目名	入力値	翁
	▶ フラグ	20			メーカーコード	00310	
	メーカーコード	00310			商品コード	99999	
	商品コード	99999			▶ 品名	*****	
	品名	*****			部門	1234	
	部門	1234			価格	198	
	価格	198			発行枚数	1	
	発行枚数	1			カット枚数	1	
	カット枚数	1					



プリセット 発行



■プリセットデータで発行する





	SATO Mu	ılti LABELIST V5 Plus[[MLプリセ	
ミファイル ホーム	「呼出発行」	」をクリック		
出力先 呼出発行 予約発行	 ・ ・	- 中止 発行動作 F	企 印字設定 設)	
呼び出しキー: 001			· 1	
検索キー: 99999			•	
項目名	入力値	編集結果		
 フラグ 	20		A 4	
メーカーコード	00310			
商品コード[検索キー] ロタ	99999			
部門	1234			
価格	198			
発行枚数	1			
カット枚数	1			
 プリセット発行 出力先のプリンタを選択します 	Γ.		7 ×	
現在レイアウト出力先			5	
レイアリト名: Sample プリンタ機種名: ST308F	amiayx R		出力先を選択	
プリンター				
プリンタ名: 📰 SATO	ST312R		-	
トライバー名: SATO ST	312K			
出力ポート名:				
□ ファイルへ出力(E)			6 「OK」をクリック	
		ОК	スキップ(<u>K)</u> 中止(<u>S</u>)	



■複数のデータでまとめて発行する



۵	=							SA	O Multi	i LABELIST V5	i Enterprise[MLプ	リセット発	行]			
	₩= ファイノ	V	ホーム	編集	表示											
	山力先		日 呼出発行	上 予約発行	■ ● ● ● 一 ● 一 ● 一 ●	レビン プレビン	2	复数行(のデ -	ータを入	力(予約))		派 分動作		
			2 F	ě行		確認		ファイル		表示形式		設定				
	No.		呼び出し	\$ -	検索キー		レイアウト	\	振分		発行枚数		カット	牧数		8-0 12
	1	L	001	-	99999	•	Sample				1		1		^	損
	2	2	002	-	11111	•	Sample				1		1			4
	3	3	003	-	55555	-	Sample				1		1			
	* *	k		-		•										
			プリセッ	/ トデータを	選択します	•										
			No.	呼び出し	+-		検索キ-	- L1	(アウト							
			• 1	l 001			99999	Sar	nple							
			2	2 002			11111	Sar	nple							
			3	3 003			55555	Sar	nple							
			4	1 004			54321	Sar	nple							
			5	5 005			12345	Sar	nple							
1																







■ファイルにデータを保存する

₽ = 	ホーム 編集	表示	90	出しキーを	入力 IST VI	5 Enterprise[MLプリセッ	小発行]	
山力先	呼出発行 予約発行	武小 王 第 発行中止	レビュー 中止	呼び出し保存	■ ■ ページ 一覧	2 「保存」	をクリック]
	発行		確認	ファイル	表示形式		設定	
No.	呼び出しキー	検索キー	レイ	アウト 打	辰分	発行枚数	カット枚数	
	001	• 99999	 Sam 	ple		1	1	~
	2 002	 11111 	 Sam 	ple		1	1	
	8 003	 55555 	 Sam 	ple		1	1	
	004	 ▼ 54321 	- Sam	ple		1	1	
	005	 12345 	- Sam	ple		1	1	
*		-	•					



📔 プリセットデータの保存				×
← → ~ ↑ 📕 > PC	> Windows (C:) > sato >	保存先を	指定	م
整理▼ 新しいフォルダー				: ?
 ▲ クイック アクセス ▲ デスクトップ * ▲ ショートカット * ▲ tool * ▲ グラフィック * ● PC ▲ ダウンロード 	名前 I layout V5_layout	更新日時 2018/08/09 11:50 2018/01/24 10:34	種類 ファイル フォルダー ファイル フォルダー	サイズ
 デスクトップ ドキュメント AndroidStudio ファイル名(凹) preset ファイルの種類(①: CSV(力) ヘフォルダーの非表示 	< idata シマ区切り) (*.csv) 文	(字コード(E) ANSI ~	5 「保在 保存(S)	子」をクリック キャンセル



■ファイルからデータを呼び出す



٦	=					SA	TO Multi LABELIST V5 E	Interprise[MLプリセッ	小発行]
	= ファイル	ホーム	編集	表示					
	山力先	呼 出発行 発行	● 予約発行 ⁻ 〕	■ <mark>(▼</mark> 発行中止	ファ プリ	イルから取り Iセットデータ	込んだ呼び出 が呼び出され	しキーと検索 ます。	マキーで 分動作
	No.	呼び出しキ		検索キー		レイアウト	振分	発行枚数	カット枚数
	• 1	001	-	99999	•	Sample		1	1
	2	002	•	11111	•	Sample		1	1
	3	003	-	55555	•	Sample		1	1
	4	004	-	54321	-	Sample		1	1
	5	005	-	12345	•	Sample		1	1
	*		•		•				

■発行履歴に「呼び出しキー」を出力する

どのプリセットデータを呼び出して発行したのか記録するために、発行履歴に「呼び出しキー」を出力 できます。





陽 レイアウト発行時動作設定	3 「呼び出しキーを出力する」をクリック			
レイアウト発行のその他動作を設定	ELET.			
ヘッダ・テール札出力	☑ 発行時にプリセット発行ダイアログを表示する(⊻)			
(1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	✓ 発行履歴を出力する(P)			
エン 20-11 その他	 ✓ 呼び出しキーを出力する(K) ✓ 連番履歴を出力する(N) 			
	□ フォームオーバレイを使用する(<u>O</u>) □ レイアウト保存時に固定項目をプリンタコマンドに変換する(高速化)(L)			
	排出カットを使用する(E)			



■フォントを変更する

入力画面のフォントを変更することができます。



オプション フォントを設定し	ノます。	3 フォントを変更して 「OK」をクリック
表示設定 入力設定 発行設定 日付置換設定	- フォント MS Pゴシック サイズ(pt): 12 ・ B Ⅰ 詳細設定	
		ОК (キャンセル

	発行	唯認	EŻ.	
呼び出しキー: 検索キー:				
項目名	入力値	編集結果		
		入力画	面のフォントが変更	されます。
	発 于		確認	57.) 27.)
	呼び出しキー:			
	検索キー:			•
	項目名	入力値	編集結果	

■絞込み表示のタイミングを変更する

呼び出しキーや検索キーの入力中に実行される絞込み表示を、入力が確定したタイミングに変更することができます。プリセットデータが大量にあり、絞込み表示で動作が遅い場合に有効です。



		3
		チェックを無効にして
17ション		「UK」をクリック
プリセットデー	夕の入力を設定します。	
表示設定	■検索設定 ■呼び出しキー・検索キーの入力中に絞込表示する	
入力設定		
発行設定		
日付置換設定		
		OK キャンセル



■日時データを置き換える

プリセットデータに登録している入力日時のデータを、呼出時に基準日付やシステム日付に置き換える ことができます。





■入力内容をチェックする

プリセットの対象となるレイアウトファイル・振分ファイルの入力チェックを設定することで、発行時 にプリセットデータの入力内容をチェックすることができます。

D ► - Sample(レイアウト) - SATO Multi LABELIST V5 Plus[MLデザイン]							
=ファイル ホーム 入力定義			\diamond				
☆ デザイン 入力定義 表形式			म				
		入力項目					
	1	(甘大识中					
<u> –</u>	「入力定蒙	、して、して、して、して、					
	「入力チュ	ェック」をクリック					
		入力項目					
		項目名表示: 入力フィールドの上に…	-				
		テーブル表示: な	🔲				
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·						
No. フラグ メーカーコード	商品コード <mark>8</mark> 名						
No. フラグ メーカーコード 1 XX XXXXXX	商品コード 8名 XXXXX XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	編集表示: なし 入力チェック: なし					
No. フラグ メーカーコード 1 XX XXXXXX 2 1 2	商品コード 8名 XXXXX XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	構実表示: なし 入力チェック: なし 入力桁数制限: なし	•••				

			7	
。 入力チェック	ל			? 💌
最初に入力チェ	を行います。			
🔽 入力チェ	ックを行う(I)			-
基本設定				*
入力タイプ:	数字			
🗌 入力され	1 チェックしない	N)		
■ 全桁入力	す数字	ිත(F)		
その他チェッ	□ 英字 / _ ★ *** =>			*
その他チェ		-		
ビットロノー	/ 173 全角			
- 許和設定 - 詳細設定(-	时日			
a+nµaQAE1c	16進文字			
	CODE39			
	CODABER(NW-7)			

「日かれ」「日本川」「ANIL」 ANILE ANIL 人力が確定したタイミングで内容がチェックされ、	警告メッセ
発行 ージが表示されます。	
Age ten MLプリセット発行	
項目名 入力値 編 フラグ 万ラグ メーカーコード abd I 商品コード abd 品名 OK	
部門	
価格	
発行枚数	
カット枚数	

■入力項目の列幅を変更する

Ver.5.7.5.0から変更した入力項目の列幅が保持されるようになりました。

「項目名」「入力値」「編集表示」の幅を変更し、編集表示を隠す、すべての値が見えるように調整する などの操作ができます。

				タイトル行	を選択して移	動	
項目	名	入力値	編集結果				
► ×-	ーカーコード	00310				A	
商品	品コード	99999					
品名	名	XXXXXXXXXXX					
部門	19	1234					
価権	各	198					
発行	亍枚数	1					
カ	ット枚数	1					
					「編集表演	示」が不要 まで移動	家場合は
項目	名	入力値		編集結界	₽.		
Х-	ーカーコード	00310				~	
商品	品コード	99999					
品谷	名	*****		XXX			
部門	19	1234					
価権	各	198					



Multi LABELIST V5

発行枚数

カット枚数

1

1



プリセット データ移行



■プリセットデータを移行する

1 台のPCで作成したプリセット発行環境を、別のPCに移したい場合は手動でデータの保存および移行 先での復元を行う必要があります。ファイルをコピーするだけでは移行先で発行できるようにならない ため、その手順を説明します。

1.プリセットデータのバックアップ

- 2.<u>プリセットデータの移行</u>
- 3.<u>プリセットデータの登録</u>



■プリセット発行で利用しているレイアウトを確認する

プリセット発行で利用しているレイアウトファイルは、ML プリセット発行のレイアウト一覧ウィンドウ で確認することができます。



■プリセットデータのバックアップを取る(データの保存)

プリセットデータを移行するには、以下のファイルをバックアップする必要があります。

ファイル名	場所
レイアウトファイル(*.mllayx)/ 振分ファイル(*.mldenx)	ユーザが保存した任意の場所
プリセットデータファイル(*.mlpslx)/ 振分用プリセットデータファイル(*.mlpsfx)	対になるレイアウト(振分)ファイルの保存場所と同一

※グローバルファイルなどを使用している場合は、それらのファイルも一式コピーする必要があります。



複数の場所に保存されている場合は、全てのファイルをバックアップ用フォルダにコピーします。

バックアップ用 フォルダ





■プリセットデータを移行先に配置する(データの復元)



■プリセットデータを登録する

移行先のプリセット登録画面で、レイアウト及びプリセットデータを読み込みます。





バックアップしたフォルダ内にある全てのレイアウト、プリセット情報が移行先 PC で登録されます。 ただし、下位フォルダにあるデータは登録されないため、別途下位フォルダを指定し登録作業を行って ください。(複数のフォルダにレイアウト、プリセット情報がある場合は、フォルダ毎に登録作業を行っ てください。



MLV4 からの コンバート



■プリセットデータを確認する

プリセットデータをコンバートするには、以下のファイルが存在することを確認してください。 MLV4のPRO 互換プリセット登録・発行は MLV5 では対応していません。弊社販売店までご相談くだ さい。

ファイル名	場所
レイアウトファイル(*.mllay)/ 振分ファイル(*.mlden)	ユーザが保存した任意の場所
プリセットデータファイル(*.mlpsl)/ 振分用プリセットデータファイル(*.mlpsf)	対になるレイアウト(振分)ファイルの保存場所と同一

※グローバルファイルなどを使用している場合は、それらのファイルも必要です。

■プリセットデータをコンバートする

=			
	3	Multi LABELIST V5	
	C 4	мцэул-к	
	St	MLY-F	
	D ₂	MLデザイン	
	Dz	MLプリセット登録	
	Pee	MLプリセット発行	
	Pan	MLプリント	
	M.	MLメンテナンス	
	11	練習マニュアル 機能別解説編	
	*** *-	練習マニュアル 基本操作編	
	•••• >-	練習マニュアル 様々な発行方法編	作
8 N			
<u>ط</u>		×	
0)		



ファイルを 「検索開始」をクリック ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
	+ 46 売(の)
No. 選択 ファイル名 ファイル形式 作成日時 更新日時 ・ ・ 検索実行前 ・ マク 支換オブション 出力先: 指定の出力先フォルダーに出力する ・ 一 ・ 室換後のMLファイルの出力先フォルダー名を選択してください。 ・ 内部データを支換する(D) ・ ブリセットデータを支換する(D) ・ ブリセットデータを支換する(D) ・ マグ出力 (本マセージの検索: 検索文字を入力してください。	し(検米(ら) 中止(X)
・ ・ ・ ・ ・ 2011-0 * ・ ・ ・ ・ ・ * * * * * * * * * * * * * * * * * * * * * * * * * * * * * * * * * * * * * * * * * * * * * * * * * * * * * * * * * * * * * * * * * * * * * * * * * * * * * * * * * * * * * * * * * * * * * * * * * * * * * * * * <	гш(<u>м</u>)
・ III 検索実行前 ファ 変換オブション 出力先: 指定の出力先フォルダーに出力する ・ 変換後のMLファイルの出力先フォルダー名を選択してください。 ・ 変換後のMLファイルの出力先フォルダー名を選択してください。 ・ アリセットデータを変換する(2) ・ ブリセットデータを変換する(2) ・ ブイて選択(A) 選択を解除(E) ・ マクリカカ ・ ・ ・ ・ ・ ・	
全 東 東 東 東 東 東 東 東 東 東 東 東 東	
	イル数:0%
出力先: 指定の出力先フォルダーに出力する ・ 変換後のMLファイルの出力先フォルダー名を選択してください。 □ 内部データを変換する(!) □ プリセットデータを変換する(!) □ プリセットデータを変換する(!) □ ク出力 パセージの検索: 検索文字を入力してください。	
 □ 内部データを変換する() □ プリセットデータを変換する(P) □ クログ出力 □ クレージの検索: 検索文字を入力してください。 	•
□ プリセットデータを変換する(P) すべて選択(A) 選択を解除(E) 変換開始(U) 変換件 のグロカ ログロカ ロセージの検索:検索文字を入力してください。	
すべて選択(Δ) 選択を解除(E) 変換開始(U) 変換中 ログ出力 ロゼージの検索: 検索文字を入力してください。 ■■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■	
ログ出力 Myt-ジの検索: 検索文字を入力してください。	ョ止(C)
rセージの検索: 検索文字を入力してください。 🕢 🖻 🖳 🔯 📷	

C	SA	TO N	/lulti LA	BELIST V5 Standard[MLコン	バート]			-		×
7	ファイル(E) ヘルプ(H)									
	参照先フォルダー: C:¥sato¥layout ···· ☑ サブフォル)
	検索対象: V レイアウト(*.mllay)(L) V 振分(*.mlden)(D) 検索開始(B)								檢索中止(<u>X</u>)	
		No.	選択	ファイル名		ファイル形式	作成日時	更新日時	ステー	
	۲	1	-	🏷 Label 1.mllay		レイアウト	2018/01/24 10:15:26	2018/01/24 10:15:26	変換影	*
		2	\checkmark	👹 Label2.mllay		レイアウト	2018/01/24 10:15:30	2018/01/24 10:15:26	変換影	
		3	\checkmark	🧐 SortLabel.mlden		振分	2018/01/24 10:19:12	2018/01/24 10:19:12	変換乳	
		*								*
									•	

		,			
G SATO Multi LABELIST V5 Standard[MLコンパ・	-ト]			– 🗆 X	
ファイル(へルブ() 6		-			
参照先フォルダー: ころ 対象ファ	イルをクリック			✓ サブフォルダーも検索(S)	
検索対象: 🔽 レイ・ウト(*.mllay)(L)	▼ 振分(*.mlden)(<u>D</u>)	-	検索開始(<u>R</u>)	检索中止(X)	
No. 選択 ファイル名		ファイル形式	作成日時	更新日時	
🕨 1 📝 🧐 Label1.mllay		レイアウト	2018/01/24 10:15:26	2018/01/24 10:15:26 ^	
2 V SortLabel2.mllay		レイアウト	2018/01/24 10:15:30	2018/01/24 10:15:26	
	「プリセットデ・	ータを変換	する」をクリック	7	
検索完了				レファイル数:3件	
∞換オプション					
出力先: 指定の出力先フォルダーに出力する	▪ C:¥sato	o¥V5_layout	Γ	変換開始」をクリッ	ック
□ 内部データを変換する(I)		- /			
✓ プリセットデータを変換する(P)					
	すべて選択(A)	選択を解除(F)	変換開始(U)		
Parket.		271011110			
■ ロク田刀					
ハリビーノの使来. 快来ステをハガリてんたい。				*	
				•	
		1			I.
		7			
	9八(进択(凶)	進択を用	変換開始(型)	》	
目の一日の日本			変換結果:	がログに出力される	5
メッセージの検索: 検索文字を入力してください。 この10001/2710.37.21 C.+30(0+10)00(1+20)CI2.111109		+Laucizimpaij æiæ	元」[C.+3010+YJ_10y041+L00	[vicdit	
2018/01/24 10:34:27 C:¥sato¥layout¥Label2.mllay 2018/01/24 10:34:27 C:¥sato¥layout¥SortLabel.m	/ 変換完了[C:¥sato¥V5_layout¥ Iden 変換開始	£Label2.mllayx]			
2018/01/24 10:34:27 C:¥sato¥layout¥SortLabel.m 2018/01/24 10:34:27 C:¥sato¥layout¥SortLabel.m	lden 参照先レイアウトファイル[C:¥ lden 参照先レイアウトファイル[C:¥	fsato¥layout¥Label fsato¥layout¥Label	I.mllay] 変換開始 I.mllay] 変換スキップ(変換済)		
2018/01/24 10:34:27 C:¥sato¥layout¥SortLabel.m 2018/01/24 10:34:27 C:¥sato¥layout¥SortLabel.m	lden 参照先レイアウトファイル[C:¥ lden 参照先レイアウトファイル[C:¥	fsato¥layout¥Label2 fsato¥layout¥Label2	2.mllay] 変換開始 2.mllay] 変換スキップ(変換済)		
2018/01/24 10:34:28 C:¥sato¥layout¥SortLabel.m 2018/01/24 10:34:28 C:¥sato¥layout¥SortLabel.m	lden ブリセットデータ[C:¥sato¥lay lden プリセットデータ[C:¥sato¥lay	out¥SortLabel.mlps out¥SortLabel.mlps	sf] 変換開始 sf] 変換完了[C:¥sato¥V5_layou	ut¥SortLabel.mlpsfx]	
2018/01/24 10:34:28 C:¥sato¥layout¥SortLabel.m	lden 変換完了[C:¥sato¥V5_lay	out¥SortLabel.mlde	nx]	*	

変換が完了すると、MLV5 で利用するファイルが生成されます。

レイアウトファイル(*.mllayx)、振分ファイル(*.mldenx)、プリセットデータファイル(*.mlpslx)、振分 用プリセットデータファイル(*.mlpsfx)

